

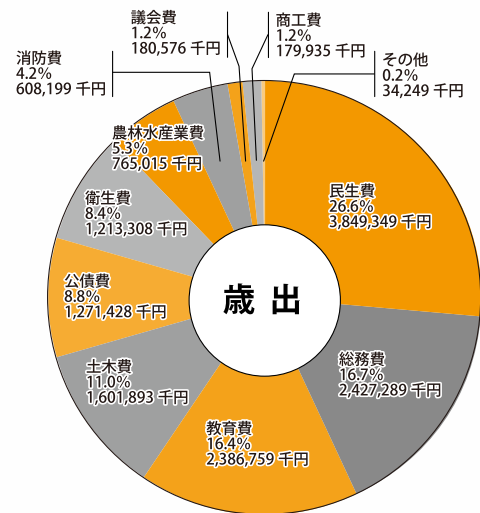
# 平成27年度・当初予算

一般会計 総額145億1,800万円(前年度比10.5%増)

平成27年度の一般会計当初予算は、145億1,800万円、前年度比で10.5%の増、13億7,800万円の増額となりました。国の予算編成、地方財政対策を踏まえ、限られた財源を有効に活かし、「夢かなう都留市」の実現に向け、市長公約に掲げた4つのコンセプトに基づいた事業を重点的に盛り込んだ編成となっています。  
※なお、平成27年度の主な事業は10ページをご覧ください。

## ■目的別市民一人あたりの予算額(一般会計・金額の多い順)

- ①民生費 高齢者や乳幼児、障害者などの福祉、生活保護、災害救助など **121,121円**
- ②総務費 税務・戸籍・選挙・統計などの事務や庁舎などの管理 **76,375円**
- ③教育費 保育所や小・中学校、社会教育、芸術文化、スポーツの振興など **75,100円**
- ④土木費 道路や橋、公園、住宅の整備など **50,404円**
- ⑤公債費 市の借入金の返済 **40,006円**
- ⑥衛生費 病気の予防や健康相談、ごみ処理など **38,177円**
- ⑦農林水産費 直売所や鳥獣対策、農道の整備など **24,071円**
- ⑧消防費 消防活動や消防団、災害対策など **19,137円**
- ⑨議会費 市議会の運営 **5,682円**



市民一人あたりの予算額 **456,814円**  
(410,882円)  
一世帯あたりの予算額 **1,130,773円**  
(1,037,505円)

平成27年1月1日現在人口(外国人含む)…31,781人  
平成27年1月1日現在世帯数…12,839世帯  
※( )内は昨年度数値(外国人含む)

## 特別会計

総額83億1,211万6千円  
(前年度比3.6%増)

「特別会計」とは特定の収入をもって特定の事業を行う場合に、その収支を明確にするため一般会計とは切り離して処理するもので、都留市には12の特別会計があります。

会計	予算額(千円)	前年度比(%)
国民健康保険事業	3,747,152	12.0
簡易水道事業	389,886	22.1
住宅新築資金等貸付事業	3,531	10.3
下水道事業	1,168,481	▲2.1
介護保険事業	2,434,298	▲5.3
介護保険サービス事業	9,415	0.3
後期高齢者医療	546,131	▲0.8
財産区など(5会計)	13,222	▲53.2
合計	8,312,116	3.6

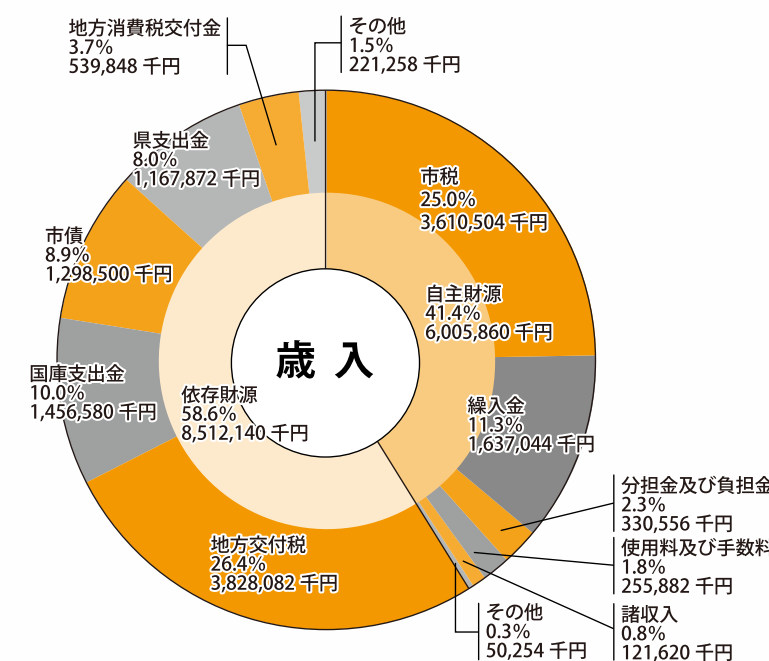
## 公営企業会計

総額45億3,367万7千円  
(前年度比1.4%減)

「公営企業会計」とは、地方公共団体が企業として経営する事業を行う場合、その公営企業に伴う受益の程度に応じた料金(使用料)でまかなうため、その収支を明確にすることから一般会計とは切り離して経理するもので、本市には水道事業会計と病院事業会計の2つの公営企業会計があります。

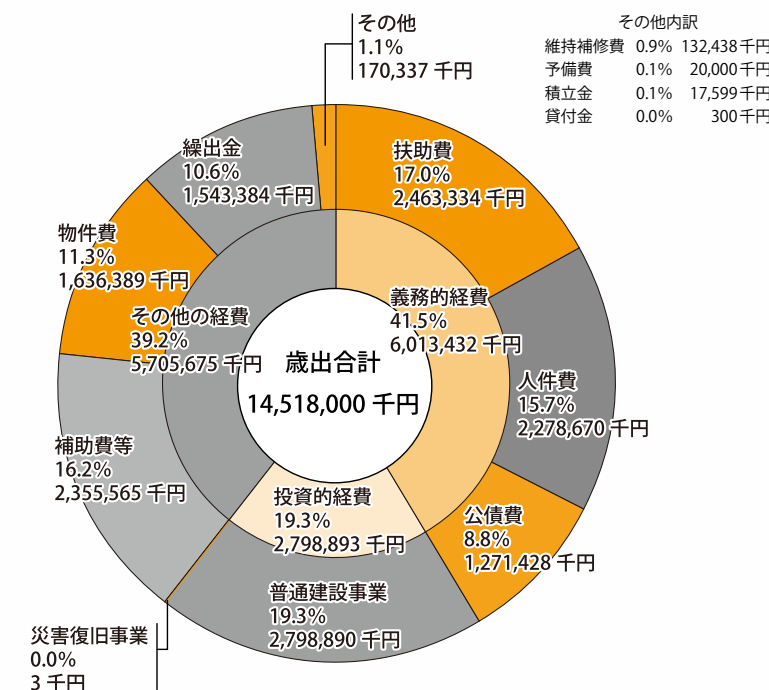
会計	予算額(千円)*	前年度比(%)
水道事業	657,758	▲9.1
病院事業	3,875,919	0.1
合計	4,533,677	▲1.4

\* 予算額=収益的支出+資本的支出で算出



## 歳入

市税は、法人市民税及び軽自動車税が増収するものの、個人市民税、固定資産税、市たばこ税などの減収を見込み、対前年度比3.5%減となりました。  
市の借金である市債は、農林産物直売所建設事業や井倉土地区画整理事業などの大型事業が増加したことにより、12億9,850万円で前年度比23.6%増となりました。  
地方消費税交付金は、市への歳入が平年度化されたため、対前年度比50.5%増となりました。  
地方交付税は、市税の減収などにより対前年度比3.1%増となりました。  
特定財源のうち国庫支出金は、井倉土地区画整理事業などの実施により対前年度比6.3%増、県支出金は、農林産物直売所建設事業などの実施により対前年度比36.9%増、繰入金は、看護系大学誘致事業基金などの増加により、対前年度比72.6%増となりました。



## 歳出

歳出は、性質別で見ると、普通建設事業が看護系大学誘致事業や農林産物直売所建設事業及び井倉土地区画整理事業などの大型プロジェクトの本格化により前年度比158.0%増となりました。義務的経費については、前年度比3.3%増で、そのうち人件費は、退職手当などの増により6.5%増(うち職員給は0.6%減)、扶助費は保育所等施設給付費などの増により5.3%増、公債費は5.1%減となりました。  
物件費は、緊急雇用創出事業の終了などにより対前年度比6.0%減、補助費等は、看護系大学誘致事業グラウンド補償料などの減少により対前年度比2.5%減、積立金は、看護系大学誘致事業基金積立金などの減により対前年度比96.0%減、繰出金は、国民健康保険事業特別会計繰入金などの増加により対前年度比4.0%増となりました。



## 総額 1億1,509万円のまち・ひと・しごと創生(地方創生)関連事業予算計上

「地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策」の国補正予算に対応し、地方創生に向けた新たな事業を平成26年度3月補正予算に計上し、平成27年度から実施しますので、お知らせします。

(単位：千円)

事業名	詳細事業名	予算額	内容
地方創生先行型事業	総合戦略策定事業【企画課】	7,407	製造業の産業集積と観光資源を有する本地域の特性を踏まえ、良質な雇用の創出と人口還流の加速による地域の活性化という好循環を生み出す「都留市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定するために、必要な専門的な調査などを実施します。
	福祉拠点整備事業(居場所づくり)【長寿介護課】	1,260	自治会館などの既存施設、空き家、空き店舗などを活用し、地域の実状に応じて自治会などが主体的に運営する、お年寄りなどの集う「居場所」を整備します。
	農産物振興事業【産業課】	6,638	市内の農業を再生するため、専門的なノウハウを有する外部の専門家を招へいし、経営手法、販路開拓、農業生産法人の組織化などの手法を習得し、リーダーとして活躍できる人材を育成するとともに、独自のブランド農産物の開発などにもつなげる活動を行います。
	移住促進事業【総務課・産業課】	10,000	多様なメディアを活用し、市の魅力を積極的にPRし、観光を入口とした移住促進を図ります。
	30歳同窓会開催事業【企画課】	800	成人式から10年経過した30歳を迎える都留市在住・出身者の交流の場を創出するために「30歳同窓会」を開催します。また、イベントにより都留市の行う定住支援策や子育て支援策などをPRし、Uターン就職などの積極的な推進を図るとともに出会いの場としても活用していきます。
	ママ・パパにやさしいまちづくり事業【健康子育て課】	1,700	子育て世帯に優しいまちづくりのために、子ども連れの世帯への割引サービスなどを行う店舗を「ママ・パパにやさしい店」として登録するとともに、子育て世帯を応援する取組に補助を行うなど、官民一体となったサポート体制を構築します。
	定住促進事業【企画課】	3,000	東京方面に鉄道にて遠距離通勤をしている転入者・新規就労者に対し、経済的負担をやわらげるため、補助を行い、定住支援策とするとともに、Uターン推進を図ります。
	市街地商店街活性化事業【産業課】	4,500	新たなビジネスチャンスにつながる商品開発やスキルの集まるきっかけ作り及びコミュニティの創造により、商業、伝統産業の浮揚や販路開拓、新規産業発掘を図ります。
	CCRC*推進事業【企画課・産業課】	5,000	本市の地域資源を活かした大学連携型CCRC構想を策定し、新たな雇用の創出と、都市部からの人口流入及び交流人口増加などによる地域活性化の好循環を創出するために有効な施設候補地とその周辺エリアの効果的なまちづくりデザインを行います。 * Continuing Care Retirement Community の略。老後、まだ健康な間に入居し、終の棲家とする共同生活の形。
	外国人観光客誘致事業【産業課】	2,000	富士山の世界遺産登録を契機に山梨県への外国人観光客が増加傾向にあるため、外国人向け観光パンフレットを作成し、伝統行事、歴史文化、自然環境の豊かさなどの魅力をPRし、外国人観光客の誘致を推進します。
地方消費喚起・生活支援型事業	プレミアム商品券発行事業【企画課・産業課】	72,780	市がプレミアム付商品券を発行し、商工会・金融機関との連携により、販売・換金などを行い、市内の消費喚起・地域商業の活性化を図ります。

# 平成27年度の主な事業

今年度、新規・拡充する事業などを紹介します。

## コンセプトⅠ

創ります！豊かな産業のあるまち

### 農林産物直売所建設事業

県立リニア見学センター付近に道の駅の機能を持たせた大規模な農林産物直売所を建設し、平成28年夏のオープンを目指します。また周辺農地を活用し、体験農業や観光菜園施設などによるアミューズメントパークとして全国から集客を図ります。

予算額 641,664千円



完成イメージ

### 地域おこし協力隊事業

都市部のアイデアとパワーを持った意欲あふれる人材を積極的に受入れ、地域づくり・交流事業を推進するため、都留市エコハウスを活動拠点とし、「産業振興事業」で2名、「環境政策推進事業」で1名、合計3名を募集・雇用します。

予算額 12,000千円

#### ■その他主な事業

井倉土地区画整理事業	423,224千円
シルバー産業誘致事業	4,256千円



## コンセプトⅡ

輝かせます！都留の誇り

### 戸沢の森和みの里施設改修事業

芭蕉月待ちの湯において、市民の利用促進・観光客の増加を図るため、温泉施設の改修(厨房・洗い場など)を実施します。併せて、わくわく広場における遊具施設の老朽化が著しいため、子どもたちが安心安全に遊ぶことができるように更新します。

予算額 76,321千円

わくわく広場



芭蕉月待ちの湯

### 看護系大学誘致事業

3月に使用が終了した桂高校跡地において、「看護系養成高等教育機関」の健康科学大学看護学部を誘致し、平成28年4月開校に向け、大学施設改修工事、外構工事及び桂晟文化創造館の取得などを実施します。

予算額 744,348千円



完成イメージ

#### ■その他主な事業

ミュージアム都留リニューアル事業	9,653千円
英語特区(教育課程特例校)事業	4,826千円

## コンセプトⅢ

育みます！やさしさと元気のまち

### 診療体制の充実(電子カルテの導入)

現在稼働中の「オーダーリングシステム」の延長にあたる「電子カルテ」を導入し、よりスムーズで効率的な診療体制を整備します。また、再来受付機・患者番号表示システムを導入し、患者さまへのサービス向上と受付業務の省力化を提供します。

予算額 236,000千円(病院事業会計)



### 災害時救急搬送拠点ヘリポート整備事業

災害時における救急搬送体制の強化及び病人や医療物資の搬送拠点の整備を図るため、市立病院近くの宝地区に防災ヘリドクターヘリ用のヘリポートを整備し、年度内の供用開始を目指します。

予算額 30,900千円



#### ■その他主な事業

介護予防施設「居場所」整備事業	800千円
市役所本庁舎への太陽光発電設備・蓄電池設置事業	20,790千円

## コンセプトⅣ

実行します！新しいステージへ

### 公共施設等総合管理計画策定事業

公共施設などにおける現状を把握するために策定した「公共施設白書」をもとに、今後の人口減などによる公共施設などの利用需要の変化や厳しい財政状況の中での施設の老朽化対策などに対応するため、「公共施設等総合管理計画」を策定します。

予算額 9,267千円



### 第6次都留市長期総合計画策定事業

第5次長期総合計画が平成27年度で終了することに伴い、第6次長期総合計画(平成28年度～38年度)を策定します。

次期計画は、多様化する市民のニーズへの対応と人口減少社会の到来による行政課題へ対応など、今後の行政経営の新たな方針とします。

予算額 1,217千円



#### ■その他主な事業

ふれあい集会の開催	27千円
固定資産台帳整備事業	16,497千円